

一般質問



問 町施設の色彩統一は

答 整備改修の際に進めている

^清水議員▼
実施されて5年たつ
た景観条例中の色彩統
一について。

^長屋町長▼
一・ 目的は変わっていない。
補助の種類としては建物の色彩統一、
廃屋の解体撤去、宅地の景観整備となっている。
建物の色彩統一は景観ガイドラインに基づいた推奨色で統一することを補助対象の要件として定めている。
事業目的は着実に浸透している。

二・ 平成25年度から29年度までの5年間での建物の色彩統一実績は、
241件、4,077万円。
平成30年度は見込みも含め、24件、376万円となっている。

^清水議員▼
実施されて5年たつた景観条例中の色彩統一について。
公共施設では整備や改修の際推奨色を使用することにしている。
景観形成は大事だが、

一・ 今も趣旨に変わりはないか。また、当初の予定通りに進んでいるか。
二・ 現在までの実績は。
三・ 色調決定の経緯は。

三・ 町づくりのテーマである「童話村」にふさわしいと判断した範囲の色となっている。
まちづくり審議会に諮り意見をいただき景観ガイドラインを定めた。

施設の長寿命化や耐用年数を考えると、限られた財源の中で優先順位をつけなければならず、職員住宅を先にとった。

^長屋町長▼
一・ 目的は変わっていない。
補助の種類としては建物の色彩統一、
廃屋の解体撤去、宅地の景観整備となっている。
建物の色彩統一は景観ガイドラインに基づいた推奨色で統一することを補助対象の要件として定めている。
事業目的は着実に浸透している。

二・ 平成25年度から29年度までの5年間での建物の色彩統一実績は、
241件、4,077万円。
平成30年度は見込みも含め、24件、376万円となっている。

三・ 町づくりのテーマである「童話村」にふさわしいと判断した範囲の色となっている。
まちづくり審議会に諮り意見をいただき景観ガイドラインを定めた。

施設の長寿命化や耐用年数を考えると、限られた財源の中で優先順位をつけなければならず、職員住宅を先にとった。